

# 「世界に翔け！」

生徒部・部活動係通信 No.38

## インターハイ出陣式

| No. | 部活動  | 年 | 組  | 氏名    | チームの紹介・抱負   |
|-----|------|---|----|-------|---|
| 1   | 陸上部  | 3 | 5  | 柴田蒼生  | 陸上部は1人でも多くの部員がインターハイに出場することを目標に、日々の練習に取り組んでいます。ここ数年はインターハイに出場出来ていません。これは個々の実力がまだまだ足りないというのを指します。僕たちはそこで「しょうがない」と諦めず、悔しさをバネに反省し、次に生かすことを意識して練習してきました。コロナ禍で制限があるのですが、1人1人が最高のパフォーマンスができるように努力します。応援よろしくお願いします。                                      |
| 2   | 男子駅伝 | 3 | 8  | 吉村聡介  | コロナ禍の中、大会が開催して下さることに感謝をして一生懸命走ります！今まで練習してきた成果をしっかり発揮してインターハイ入賞者を各種目で輩出します。応援宜しくお願い致します！   |
| 3   | 女子駅伝 | 3 | 4  | 川瀬真由  | この社会情勢の中、大会を開催していただけることに感謝の気持ちを持ち、チーム全員で戦います。この高校総体で秋の駅伝に向けて良い流れが作れるように頑張ります。   |
| 4   | 男子水泳 | 3 | 5  | 榊原彪馬  | 昨年はコロナウイルスの影響で悔しい思いをしました。今年はその悔しさを胸に全力で挑戦します。   |
| 5   | 女子水泳 | 3 | 5  | 木村碧海  | 今年の夏、女子水泳部はインターハイ総合優勝を目指し、24人で戦います。個人種目で1人でも多くの選手が決勝、B決勝に残り、リレー種目においても複数種目で優勝・表彰台を目標としています。日頃より応援して下さる方々に、最高の結果で恩返しできるよう、全力で頑張ります！  |
| 6   | 男子剣道 | 3 | 9  | 佐々木康晟 | コロナ禍で稽古や練習試合など、かなり制限されていて、大会開催もできないのではという不安もありました。先日の東海選抜、全国選抜では一回戦敗退と悔しい結果になってしまいましたが、大会開催のために様々な場所で動いてくださった大会関係者の方々、顧問の先生、剣道部同窓会の皆様、自分たちを支えてくれた家族への感謝を忘れずに、豊川高校の代表として精一杯戦ってきたつもりです。総体は最後の大会となります。今まで自分たちが稽古してきたこと、仲間を信じて全力で戦ってくるので応援よろしくお願いします。 |
| 7   | 女子剣道 | 3 | 3  | 島岬希   | 一人一人が全力で試合をして、東海選抜大会に出場し、笑顔で終われるようにしたいです  |
| 8   | 弓道   | 3 | 6  | 老平和生  | 今まで稽古してきた力を発揮して自分の心に勝ち大会を勝ち進み、男女ともに全国総体出場します  |
| 9   | 空手道  | 3 | 10 | 櫻井宏樹  | チーム一丸となり日頃の練習で積み重ねた成果を存分に発揮したい。またコロナ禍だからこそ空手道ができることに感謝の思いを忘れず昨年度インターハイ予選に出場できなかった先輩方4名の思いを胸に刻み全身全霊で県総体に臨みたい。  |
| 10  | 男子卓球 | 3 | 7  | 岡田考平  | 昨年度は東海出場が終わってしまったため今年こそは全国出場するため部内全員のレベルを高め質のいい練習をしてきました。大会本番では成果を発揮できるよう頑張りたいです。   |
| 11  | 女子卓球 | 3 | 6  | 伊藤安澄  | 前年度は新型コロナウイルスの影響で多くの大会が中止になった中でこの高校総体は貴重な大会であり、3年生の引退のかかる試合でもあります。今までの練習の成果を発揮していい結果が残せるよう頑張りたいと思います。   |
| 12  | 登山   | 3 | 6  | 内藤綾一  | 昨年から登山活動に制限がかかる中、体力トレーニングを中心に努力してきました。練習の成果を県総体に出し、笑顔で終わりたいと思います。   |

| No. | 部活動        | 年 | 組  | 氏名    | チームの紹介・抱負   |
|-----|------------|---|----|-------|---|
| 13  | 男子サッカー     | 3 | 4  | 佐野裕人  | 高校総体では今まで先輩の超えられなかったベスト8の壁を超え県の4強に入れるようチーム一丸となり全力で頑張ります。応援よろしくお願いします。   |
| 14  | 女子サッカー     | 3 | 5  | 酒井咲良  | 今年は新入生も沢山入り、今まで1番多い人数となりました。ここ数年逃してきた全国大会。今までの先輩の思いも背負い自分たちに全力で指導して下さる監督と共に今年こそ、必ず全国大会出場を決めます！  |
| 15  | 男子バドミントン   | 3 | 2  | 伊藤拓海  | 我々バドミントン部はあと一步のところで毎年負けていますが、今年はチームの意識が高く一人一人のレベルが格段にあがっています。まずは地区大会から全ての種目を制し、インターハイ出場に向けて心技体を磨いていきます。皆さんの声援と共に突き進みたいと思います。ご声援宜しくお願いします。   |
| 16  | 女子バドミントン   | 2 | 8  | 磯部あやめ | 積極的な挨拶、文武両道、礼儀正しく   |
| 17  | 男子ソフトテニス   | 3 | 10 | 糸柳信吾  | 去年総体がなかったので1つ上の先輩方のためにも、練習の成果をしっかりと出して6年連続インターハイ個人出場と、団体戦初のインターハイ出場をします。  |
| 18  | 女子ソフトテニス   | 3 | 5  | 夏目桃花  | 「感謝・謙虚・笑顔」の3つをモットーに部員19名で日々練習に励んでいます。チーム全体仲が良く、教え合うなどお互いに高め合いながら練習に取り組んでいる元気で楽しい、メリハリのある部活です！   |
| 19  | 男子バレーボール   | 3 | 5  | 芦沢駿斗  | コロナにより満足な練習ができないなかで、私たち男子バレーボール部は練習に励んでいました。しかし、満足な練習ができていないのはこのチームも同じで、身体的能力や経験で劣っている私たちが勝つためには、ただひたすらに努力しかありません。短時間の練習を集中して取り組んで来て、最近ようやくチームの形が定まってきましたがまだまだ未熟な部分もあります。不安はありますが、全力で頑張ります。応援よろしくお願いします。    |
| 20  | 女子バレーボール   | 3 | 4  | 深田歩里  | コロナ禍で思うように練習したり遠征に行ったりできない期間もありましたが、短い時間も効率的により実践的なメニューに近づけていくこと緊張感を作った練習展開にすることにこだわってきました。自分の感情に素直になれず時にはぶつかり合いながらも1日1日全員で乗り越えてきました。昨年歴史を変えた先輩方をもう一步越えるために託された夢叶えるために笑顔と元氣、そして感謝気持ちを忘れずに豊川女バレーのコンビナレを制します。 |
| 21  | 男子バスケットボール | 3 | 4  | 根本征来  | 三年生は最後の集大成となるので悔いの残らないような大会にしたいです。この状況下の中で大会を開催して下さる関係者の方々への感謝を忘れず県ベスト4を目指して頑張ります。  |
| 22  | 女子バスケットボール | 3 | 4  | 磯谷朋花  | 東三大会優勝、県大会ベスト8を目指して、大会が行えることに感謝し、自分たちらしく元氣良く頑張ります！  |
| 23  | 男子ソフトボール   | 3 | 2  | 安形恭悟  | インターハイベスト8を目標に、練習試合では、県外を飛び回り、刺激をもらいながら全ての試合全力で取り組んでいます。また、ソフトボールの実力だけでなく、感謝の気持ち、挨拶、礼儀など人として大切なことを当たり前に出来るチーム作りをしています。  |
| 24  | 女子ソフトボール   | 3 | 4  | 持田彩華  | 東三を1位で通過し、県大会からは強いチームとの対戦になるがひるまずにチーム全員で声を出し、試合の流れを掴み笑顔を忘れずに試合を勝ち切る。  |